



平成24年6月22日  
東京大学大学院工学系研究科  
次世代宇宙システム技術研究組合

### 超小型衛星の「機器搭載スペース」利用事業者公募のご案内

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成22年3月よりスタートした最先端研究開発支援プログラム「日本発の『ほどよし信頼性工学』を導入した超小型衛星による新しい宇宙開発・利用パラダイムの構築」プロジェクトでは、東京大学大学院工学系研究科・中須賀真一教授を中心に、超小型衛星の技術、利用における最先端研究を実施し、また、大学・企業がそれぞれの強みで参加できるオールジャパンの研究開発利用体制を構築することで、超小型衛星分野における日本の世界一の地位を確かなものとするを目的にしております。

本プロジェクトの3・4機目として「ほどよし3号、4号」の開発を東京大学、次世代宇宙システム技術研究組合で進めていますが、今回この3号、4号に設けられる「機器搭載スペース」を用いて、ともに市場開拓を行う事業者の募集を実施致します。

「機器搭載スペース」とは、利用者が自由に利用できる人工衛星内に設けられた空間を指します。その空間内に利用者が電子機器、広報・メディアツール等を搭載し、その衛星を打ち上げることで宇宙空間での機器の動作評価等を実施することができます。本プロジェクトの目的の一つである衛星利用市場開拓の一環として、今回は、この「機器搭載スペース」を利用する事業者の公募を6月22日付けで開始致します（締切り：7月10日）。本公募は、東京大学の研究員と次世代宇宙システム技術研究組合の研究員が連携し、本プロジェクトの運営を中心的に行っている組織である超小型衛星センターを通じて行います。選ばれた事業者には超小型衛星センターとともに衛星利用市場開拓のフェージビリティ検証をしていただけることを期待いたします。ほどよし3号、4号は平成25年末に打ち上げ予定です。多くの事業者からの応募をお待ちしております。

公募詳細

[http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/nsat/file/application\\_guide\\_hodo3.pdf](http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/nsat/file/application_guide_hodo3.pdf)

問い合わせ先

東京大学 大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻

田中利樹（たなか としき）

TEL:03-5841-6972 FAX:03-5841-6976

Email: toshiki@nsat.t.u-tokyo.ac.jp